

青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
第7回式典専門委員会 結果概要

1 日 時

令和6年11月15日（金）13：30～14：30

2 場 所

県民福祉プラザ 多目的室2A

3 出欠状況

出席者 14名

欠席者 6名

4 議事概要

(1) 報告事項

- ①青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ準備経過
- ②青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会決定事項
- ③令和6年度青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ式典実施要項作成準備業務委託について
- ④青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ式典音楽制作について
- ⑤青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ式典演技制作について
- ⑥青の煌^{きら}めきあおもり国スポ総合開・閉会式会場の変更について

①～④までについては事務局から報告。質疑等はなし。

⑤青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポ式典演技制作について
事務局から報告。質疑等については下記のとおり。

【大沢陽子委員】

国スポの見直し議論について、全国の知事会からもあったと思うが、6月の日本スポーツ協会の評議員会に出席したが、その時も大きな話題として取り上げられていた。特に日本スポーツ協会の遠藤会長も、2巡目の開催県もどうするかについてはいろんな方の意見を聞かなければいけないとおっしゃっていた。

また評議員会が終わってから遠藤会長に御挨拶した時に、今から運営面等できるところはどんどんやってよいとおっしゃっていた。8月から具体的に委員会で検討していると思うが、私も簡素化の方向でいけばよいと考えている。特に青森県も裕福な県ではなく、財政面で無理をしているところもあると思うので、簡素化した上でも心温まる、想いが伝わるような式典となればよいと思っている。後の報告事項⑥でも同様で、演技についてもこの方向でよいと考えている。

⑥青の煌^{きら}めきあおもり国スポ総合開・閉会式会場の変更について

事務局から報告。質疑等については下記のとおり。

【逢坂清悦委員】

去年デザインが決定した炬火台はどうなるのか。もう一度違うデザインとなるのか。

【事務局】

炬火台についてはデザインどおりの製作となるが、大きさについては、陸上競技場で想定している時と比べ、小さいものでも十分なものができると考えている。

しかし、マエダアリーナは生火が使用できないため、陸上競技場ではない外に設置し炬火の点火・納火等を実施する演出を考えている。

【逢坂清悦委員】

替わりにマエダアリーナの中に国スポのシンボルみたいなものはできるのか。

【事務局】

マエダアリーナの中に置くのではなく、会場ではモニター越しで見ることになると思うが、しっかり残せるようなものを製作し、置いておくということになる。

【増田あけみ委員】

以前インターハイの開会式もマエダアリーナで実施した経緯があるため、可能ではあると思う。しかし、マエダアリーナも古くなってきているため、暗くならない、仮設の座席が出ない等いろいろなことがあるかと思う。またプールができたり周辺の環境が変わっていると思うので、そのあたりも考慮しながら進めればよいのではないか。コンパクトでシンプルなのはとてもよいと思う。それらも踏まえつつ青森ならでの式典になれば。会場の変更の考え方の資料もしっかりきてかっこいい。この方向で進めてもらえればと思う。

【大沢陽子委員】

来年は滋賀県でこの時期であればまだ暖かいと思う。総合開会式の屋内開催は青森県が最初となると思うので、PRしていけばよいのではないか。屋内でもこんな開・閉会式ができるとアピールできる。木村知事の時、冬季アジア大会の開会式も盛り上がったので、屋内でもできると思う。会場変更可能な時期としてぎりぎり事務局は大変だと思うが。

【事務局】

総合開会式を屋内でやったことはなく、青森県が初めてとなる。ただ8月1日の全国知事会で、群馬県知事が屋内で総合開会式を初めて開催すると宣言したため、事前に調整しているところ。屋内の特性を生かし魅力的な式典を作りたいと考えている。

【笠島明委員長】

先日佐賀障スポの閉会式を視察してきたが、観客席が8,400人くらい収容でき、4階席まである素晴らしいアリーナであった。多目的な用途で使うことができる施設だと思う。障スポは補助員等も全て入ったため大会関係者だけでほとんど席が埋まった。隣接している佐賀市民会館で観覧できるようモニターに映していた。テレビ放送をすることになると思うので、一般の方は自宅で見ることがで

きるようになるのではないか。大沢委員がおっしゃっていたとおり、式典演技もこれから事務局は御苦労なさるかと思うがよろしくお願いしたい。

(3) その他

青の煌^{きら}めきあおもり国スポ式典業務スケジュール
事務局から説明。質疑等はなし。